



平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 グラファイトデザイン

コード番号 7847 URL <http://www.gd-inc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 拓郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 窪田 悟

TEL 0494-62-2800

四半期報告書提出予定日 平成28年10月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第2四半期の業績(平成28年3月1日～平成28年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	1,227	△9.6	36	—	△29	—	△7	—
28年2月期第2四半期	1,357	△3.4	△2	—	17	△89.5	0	△99.7

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	△1.19	—	—	—
28年2月期第2四半期	0.06	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	4,909	80.8	3,967	82.4		
28年2月期	4,983		4,106			

(参考) 自己資本 29年2月期第2四半期 3,967百万円 28年2月期 4,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
29年2月期	—	0.00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,850	2.9	200	221.8	130	172.6	90	457.9	14.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期2Q	6,945,600 株	28年2月期	6,945,600 株
29年2月期2Q	516,064 株	28年2月期	516,064 株
29年2月期2Q	6,429,536 株	28年2月期2Q	6,429,536 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続については終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における経営環境は、各種政策の継続効果により雇用情勢等は改善しつつも、企業収益は改善に足跡がみられ、また、個人消費は低迷が持続しており、先行きの不透明感は払拭できない状況にあります。一方、6月末の英国のEU離脱の結果以降、為替市場の急激な円高や株式市場が一時混乱となり、景気の下振れリスクは拭えない状況で推移いたしました。

ゴルフ業界におきましては、個人消費者の買い控えが続いており、業界全体としては依然厳しい水準で推移いたしました。

このような状況の中、当社はゴルフシャフト等製造販売事業の受注量の拡大に傾注してまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高1,227,938千円(前年同期比9.6%減)、営業利益36,401千円(前年同期は営業損失2,914千円)となったものの急激な為替変動により為替差損の計上となり、経常損失29,595千円(前年同期は経常利益17,075千円)、四半期純損失7,670千円(前年同期は四半期純利益406千円)となりました。

セグメントについては、下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工事業を行っております。従って、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、記載しておりませんが、売上集計区分である売上構成について記載しております。

部門の名称	当第2四半期累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	前年同期比 (%)
ゴルフシャフト製造販売(千円)	1,179,458	△7.5
ゴルフクラブ組立加工及びその他(千円)	48,480	△41.1
合計(千円)	1,227,938	△9.6

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ74,496千円減少し、4,909,423千円となりました。

主な要因は、流動資産において、売上債権が140,552千円増加したものの、その他債権が197,981千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ63,884千円増加し、941,629千円となりました。

主な要因は、借入金が34,500千円減少したものの、仕入債務が93,564千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ138,380千円減少し、3,967,793千円となりました。

主な要因は、四半期純損失7,670千円の計上と配当金の支払いが128,590千円発生したことによるものであります。

この結果、株主資本比率は80.8%となり前事業年度末と比べ1.6ポイント減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ18,565千円減少し、2,939,950千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、200,732千円（前年同期は129,089千円の使用）の獲得となりました。

主な要因は、仕入債務が93,564千円の増加となり、法人税等の還付が134,800千円の獲得となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金は、7,358千円（前年同期は79,372千円の使用）の使用となりました。

主な要因は、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出が16,953千円となったものの、保険積立金の回収10,453千円の獲得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金は、162,622千円（前年同期は285,691千円の使用）の使用となりました。

主な要因は、配当金の支払いが128,122千円発生したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期におきましては、平成28年9月30日に「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、通期業績予想を修正しております。詳しくは、平成28年9月30日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、今後の経営環境や販売先での生産調整等、不確定要素を多分に含みます。また、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。今後、業績予想数値の修正の必要が生じた場合には、適時適切に開示を行ってまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期会計期間より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期累計期間の営業利益、経常損失及び税引前四半期純損失に与える影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,958,515	2,939,950
受取手形及び売掛金	350,215	490,768
商品及び製品	363,762	275,414
仕掛品	83,353	172,061
原材料及び貯蔵品	64,607	81,459
繰延税金資産	29,070	32,337
その他	206,364	8,383
貸倒引当金	△358	△488
流動資産合計	4,055,531	3,999,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	398,702	377,029
土地	195,701	195,701
建設仮勘定	500	500
その他（純額）	91,299	86,179
有形固定資産合計	686,204	659,410
無形固定資産	37,281	34,734
投資その他の資産	204,902	215,393
固定資産合計	928,387	909,538
資産合計	4,983,919	4,909,423
負債の部		
流動負債		
買掛金	231,369	324,934
短期借入金	338,186	303,686
未払法人税等	1,379	2,940
賞与引当金	37,840	36,141
その他	59,860	55,090
流動負債合計	668,637	722,793
固定負債		
退職給付引当金	47,237	50,089
役員退職慰労引当金	104,318	110,618
資産除去債務	57,553	58,128
固定負債合計	209,108	218,836
負債合計	877,745	941,629

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成28年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	3,399,493	3,263,232
自己株式	△456,164	△456,164
株主資本合計	4,115,594	3,979,333
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,420	△11,540
評価・換算差額等合計	△9,420	△11,540
純資産合計	4,106,174	3,967,793
負債純資産合計	4,983,919	4,909,423

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
売上高	1,357,992	1,227,938
売上原価	802,213	715,109
売上総利益	555,779	512,829
販売費及び一般管理費	558,693	476,428
営業利益又は営業損失(△)	△2,914	36,401
営業外収益		
受取利息	345	550
受取配当金	514	642
為替差益	12,673	—
雑収入	9,158	13,480
営業外収益合計	22,690	14,673
営業外費用		
支払利息	2,612	1,688
為替差損	—	78,350
雑損失	88	630
営業外費用合計	2,701	80,669
経常利益又は経常損失(△)	17,075	△29,595
特別利益		
固定資産売却益	—	620
保険解約返戻金	3,194	5,443
特別利益合計	3,194	6,064
特別損失		
固定資産除却損	0	174
ゴルフ会員権評価損	1,650	—
特別損失合計	1,650	174
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	18,619	△23,705
法人税、住民税及び事業税	429	850
法人税等調整額	17,784	△16,885
法人税等合計	18,213	△16,035
四半期純利益又は四半期純損失(△)	406	△7,670

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	18,619	△23,705
減価償却費	51,081	44,504
保険解約返戻金	△3,194	△5,443
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△297	130
ゴルフ会員権評価損	1,650	—
受取利息及び受取配当金	△859	△1,193
支払利息	2,612	1,688
為替差損益(△は益)	△6,558	49,317
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,680	6,300
退職給付引当金の増減額(△は減少)	574	2,852
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,188	△1,698
固定資産売却損益(△は益)	—	△620
固定資産除却損	0	174
売上債権の増減額(△は増加)	255,139	△140,552
たな卸資産の増減額(△は増加)	△202,149	△17,211
仕入債務の増減額(△は減少)	143,950	93,564
その他	△100,570	59,644
小計	166,866	67,752
利息及び配当金の受取額	859	1,193
利息の支払額	△2,483	△1,596
法人税等の支払額	△294,332	△1,417
法人税等の還付額	—	134,800
営業活動によるキャッシュ・フロー	△129,089	200,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,092	△14,988
無形固定資産の取得による支出	△3,200	△1,964
ゴルフ会員権の取得による支出	△18,844	—
有形固定資産の売却による収入	—	2,810
保険積立金の積立による支出	△4,413	△4,256
保険積立金の解約による収入	6,588	10,453
差入保証金の差入による支出	△30,000	—
貸付金の回収による収入	589	537
その他	—	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,372	△7,358
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△114,602	△14,502
長期借入金の返済による支出	△43,308	△19,998
配当金の支払額	△127,781	△128,122
財務活動によるキャッシュ・フロー	△285,691	△162,622
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,558	△49,317
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△487,595	△18,565
現金及び現金同等物の期首残高	3,300,301	2,958,515
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,812,706	2,939,950

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフトの製造販売を柱とし、その他ゴルフクラブ組立加工を行っております。

従って、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。